



これほど これからと 岡高志

大田区議会
議員

岡高志 大田区レポート

区政報告 Vol.3
平成24年度予算議会を終えて

区議会議員に就任して1年の活動が一巡しました。2月、3月に開催された予算議会(24年第1回定例会)で24年度予算の議決に関与する中で、大田区の課題を再確認いたしました。予算議会などでの質問を通じた 岡高志 の考え、そして24年度予算をご説明いたします。



● 行財政改革

- **適切な財政運営を!**
税金が落ち込むなかでの区債依存は将来世代へのツケになるため、慎重にすべき。税金の見込みも甘い。
- **人事制度の改革を!**
公務員給与は成績が悪くても上昇し続ける。モチベーション向上のためにも公正な成果主義の導入を!
- **区の不動産購入の透明化!**
購入時の利用目的の明示を。議会の議決を避けるな!
- **電力料金値上げへの対応は?**
PPS(特定規模電力事業者)の活用は?
- **23区競馬組合 168億円の剰余金分配!**
区財政が厳しい一方、23区で出資する競馬組合(大井競馬)には莫大な内部留保が。活用すべき!
- **4期連続赤字の責任は?**
21年度から24年度まで4期連続実質赤字の可能性。区長ら経営陣の責任になるので、努力を!

● 大田区を誇れるまちへ

- **大田区ならではの景観づくりとは?**
景観条例の制定を予定しているが、“大田区ならではの”景観とは? 台地部は緑と湧水。平野部は水辺。そうした違いに着目して魅力を伸ばすことが必要です!
- **洗足池の魅力向上を!**
区で洗足池の勝海舟のお墓の隣地を購入。明治維新の偉人のストーリーを十分にいかした施設を整備して、公園の自然も合わせて、洗足池が“住みたい街”に選ばれるような魅力向上を!
- **教育の充実を!**
近隣区と比較してみると、大田区の教育費は低く、学力水準も劣っている。給食食材などで放射能測定を求める声があがった際の対応も不十分。これからの世代へ重きをおいた区政運営が必要です!

裏面は平成24年度
予算の解説

■おか たかし プロフィール

- 1976年(昭和51年)3月生まれ。O型うお座。
- 2011年より大田区議会議員 (民主党)
- 東京大学法学部卒業。
- 信託銀行と投資会社に12年間勤務。
- 金融の最前線に立ち、企業経営にも携わる。
- 民主党大学東京 副局長
- 一新塾(大前研一氏創設の政策学校)第26期生
- 行政書士 宅建主任者 証券アナリスト

サポーター 募集中!

岡高志の政治活動を応援していただける方募集中です。

- レポートの読者登録
- イベントの運営協力
- 政策チラシの街頭配布
- ポスティング

子どもと大学生
無料自習室
めだかの学校石川台
特別教室

駅頭で発信

岡高志の活動

被災地視察

子と親と洗足池
地域の自然資源
の魅力を引き出す
洗足池
自然観察会

地域のお祭り

議会活動だけでなく
区民と政治をつなぐ活動
地域の活動
も大切にしています

区政課題の対話

ミニタウンミーティング@大岡山

区政報告会 開催!



岡高志の区政報告会を開催いたします。岡高志のこの1年間の活動報告、そして、これからへの想いをお話しさせていただきます。今年1月に国務大臣に就任された 松原 仁衆議院議員(大田区北部選出)をゲストに迎えて国の現状についてのお話をいただきます。

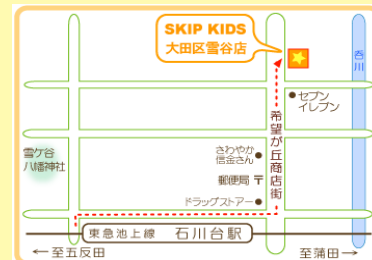
お子様連れでもお楽しみいただける親子カフェをお借りして、軽食・飲み物をご用意しております。政治を身近に感じていただける懇談の場とできれば幸いです。みなさまのご参加をお待ちしております。

■6月16日(土) 13:00 - 14:30

【会場】スキップキッズ雪谷店(東雪谷3-31-4)
(池上線石川台駅より徒歩5分・地図ご参照)

【会費】 大人 3,000円 子ども 500円
4歳未満 無料
(お子様は、スキップキッズの遊び場が利用できます。)

★参加ご希望の方は、事前に岡高志事務所までメール、電話にてご連絡ください。



【あなたの声をお聞かせください】

Your Voice

お名前 男・女 (歳) 電話番号

ご住所 〒



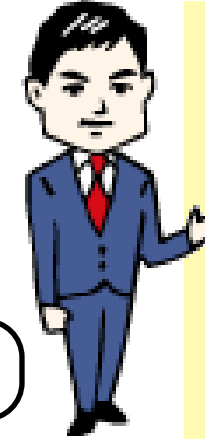
大田区 平成24年度予算

前年度比 約4.4億円 (1.9%) の減額予算。
区民税収が落ち込む中、不要不急の出費を抑えて、社会保障費の増大に対応しています。

繰越金・繰入金を除外してみる。
これを“純歳入”とする。
(岡 高志 オリジナルの概念です。)

“純歳入”に対して歳出
が2264億円。
146億円不足しているこ
とがわかります。

過去、平成21、22年度決算は
単年度の経営成績を表す
実質単年度収支が赤字。
大田区財政も厳しい状況です。



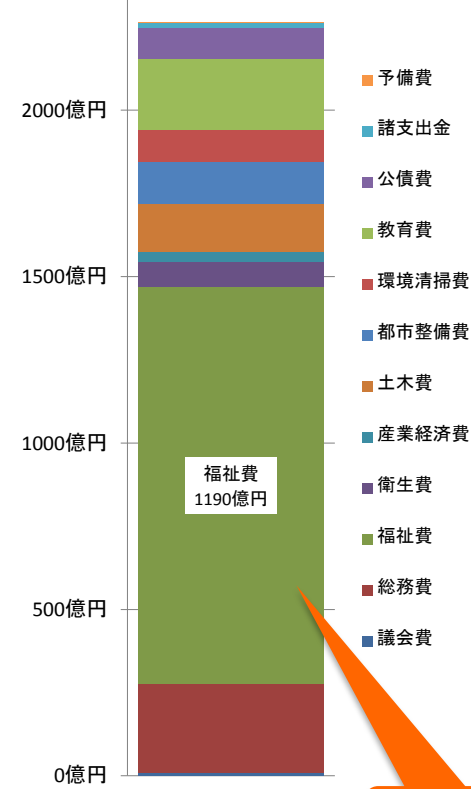
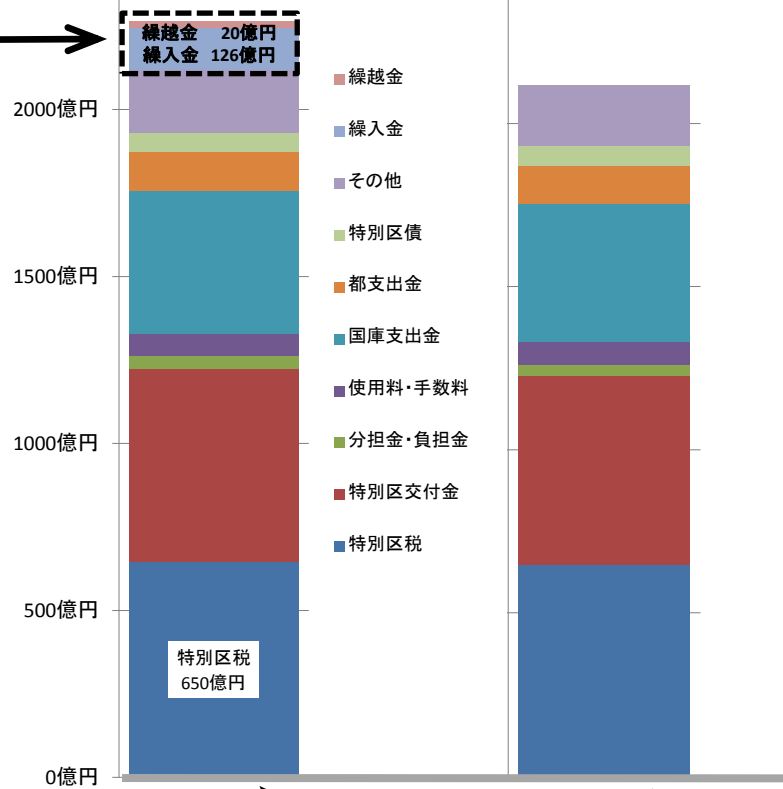
●歳出のポイント

- **大田区総合体育館**
今年6月オープン。今年大田区では「スポーツ健康都市宣言」を行います。前年計上の総額48億円の工事が終了したことが今回の減額予算にもつながります。
- **学校校舎改築**
志茂田中、志茂田小、東六郷小、嶺町小、石川台中体育館、仲六郷小プール、矢口東小プール、雪谷小の芝生化など総額24億円。
- **学習カルテ導入**
大田区の学力向上につなげます。
- **空港跡地の活用**
空港沖合展開による跡地を産業交流施設にする計画。国際戦略特区「アジアヘッドクォーター」の一部。世界に大田区の産業を打ち出せる絶好の機会。
- **耐震改修助成**
耐震相談、改修助成など総額8億円。
- **土木費の削減**
道路など整備の見直し 総額10億円削減。
- **工場アパート新設**
東糞谷に区内3か所目の工場アパート。今回は区の保有ではなく、投資家が保有することで、区の一時的な負担を抑制。
- **小児救急支援**
小児科医不足改善のため区内医師会による東邦病院への医師派遣を助成 総額4,000万円。

平成24年度予算
歳入総額 2264億円

平成24年度予算
純歳入総額 2118億円

平成24年度予算
歳出総額 2264億円



平成20年のリーマンショック以降の
税収減に対処するため、財政基金等の
取り崩しが行われる。

収入が不足したときの調整弁。
単年度の経営状況がわかりにくくなっている。

行政の予算歳入のあり方が
特殊でわかりにくい。
岡 高志の視点で読み替えてみます。



私には初めての行政の予算議決

まず収入を計画する企業予算とは異なり、
歳出の内容が論点になるのが行政の予算。

でも、収入が本当にあるのか？

そうした視点でみてまいります。

特別区民税収入は23年度の最終補正と同水準。
震災による景気悪化の影響が色濃く出るはずなのに、
予算の見通しは甘くないか？
最終的に下振れすると、財源不足が広がります。
基幹収入ですから、保守的な見通しが必要です。

福祉費

- **待機児童対策**
保育園開設支援へ取組継続 総額15億円。
- **学童延長**
夏休み期間の学童保育を6時まで延長 総額1,000万円。
- **高齢者見守り体制の充実**
20か所のさわやかサポート（地域包括支援センター）に専門員1名ずつ設置 総額6億円。
- **高齢者いきいき入浴事業の縮小**
（70歳以上の方）自己負担金額 150円→200円、年間利用回数 60回→36回
- **障害者サポートセンター**
大田区全体の障害者支援機能を担う障害者サポートセンターの計画 総額4,700万円。
- **生活保護費**
総額345億円（前年比20億円増）。実に歳出総額の15%にのびます。自立支援、給付抑制が課題。

他に、国民健康保険・後期
高齢者医療・介護保険の
3つの特別会計があり、
予算総額 1,290億円
前年比 92億円増